

令和5年度 練馬区立上石神井中学校 第1回柔道部保護者会資料

令和5年5月13日(土)

1 出席者確認(入り口出欠簿で確認)

3年生男子部員：4名	2年生男子部員：4名	1年生男子部員：4名	計12名
3年生女子部員：1名	2年生女子部員：2名	1年生女子部員：3名	計6名
3年生部員合計：5名	2年生部員合計：6名	1年生部員合計：7名	計18名

(5/13時点 本入部届提出者数)

2 自己紹介(顧問・外部指導員・保護者の皆様)

柔道部顧問… こいけ つよき 小池 毅 講道館柔道五段
外部指導員… 3名

3 本校柔道部のねらい

我が国固有の伝統的運動文化である柔道は、相手と直接、組み合い、投げたり押さえたりする運動特性があるため「相手を尊重する態度」を行動に表す方法として「礼法」を重視しています。柔道の技能を発展させるためには、相対する二人が礎に、協力しあって稽古を行う必要があります。投げられた方は身を守るために受け身をとる一方、投げた方は、相手の引き手を保持し続け、怪我の内容に相手を気遣う身体動作があります。

このような柔道の良さを、本校柔道部生徒に理解してもらい、学校生活や日常生活、広く地域社会においても常に相手のことを気遣う姿勢や、その場に応じた誠意のある応対が、自然と行動に表れるようになってもらいたいと願っています。また、先生や先輩、同輩、後輩の関係を通じて互いが成長し、尊敬と信頼を得る中で、さらに自らを高めようとする強い精神力と高い向上心を培ってもらいたいと思っています。

3年間の部活動を通じて競技力の向上とともに、誠実で心豊かな人格の形成を図るべく、保護者の皆様のご理解とご協力をいただきながら、指導していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

4 柔道部生徒に求める理想像

指導過程において以下の内容について指導、助言を行い「健全な精神、誠実な心」を育成し、心豊かな人間性・社会性の完成を目指す。

- ①明るく朗らかで活力があり、礼節をわきまえた対応、言動がしっかりできる生徒。
- ②何事にも手を抜かず、誠意を持って努力を尽くす生徒。(無理をしないで怠けない)
- ③先を見通し、誠実な心遣いと気配りのできる生徒。

○生徒へ伝える指導目標

自分と人にうそをつかない

人のせいにしない

嫌なことから逃げない

5 指導の方法

(1) 柔道の特性を理解させる

- ①知識（柔道の歴史、意義、技能構造、創始者「嘉納治五郎先生」についてなど）
- ②競技力の向上（各種大会への参加・見学、合同練習など）
- ③態度の育成（礼節・礼儀作法、望ましい先輩・後輩の関係、望ましい対応の仕方）

(2) 活動のめあて

- ①大会連絡プリント（大会当日の連絡事項などを記述したもの）の生徒自身による確認。
- ②各種大会や部の行事において、柔道部の保護者や OB・OG のご協力をいただくことにより、部全体の活性化を図り、相互の親睦を深める。
- ③部としての機能を充実させるために、生徒の役割分担を明確にして活動を行い、生徒の自己管理能力を高める。（生徒自らによる欠席・遅刻などの連絡等）

6 部費、購入物について

①試合用柔道衣代金

試合用柔道衣…約 20,000 円

練習用道衣…約 13,000 円

※振込用紙をお渡し致します。振込が確認され次第、柔道着の発送準備に入ります。

②部費について

前期(5,000 円)・後期(5,000 円)と2度に分けて徴収させていただきます。部費は、主に公式戦の団体戦参加費やテーピング代等、部全体で共有する費用に充てさせていただきます。また、使用しました費用の用途につきましては、領収書等すべて保管しておりますので、気兼ねなくお問い合わせ下さい。

※大会参加費につきまして、個人戦は出場する選手から徴収させていただきますが、団体戦につきましては部の代表として大会に参加するという位置付けのもと、大会参加費を部員全員から徴収しております部費より、支出させていただきたいと思っております。ご理解、ご了承のほどよろしくお願いいたします。

③集金袋について

購入を希望した際のチームウェア代や全員参加ではない招待試合などの大会参加費、懇親会費用については例年同様にその都度、集金封筒にて徴収させていただきご予約です。ご理解、ご了承のほどよろしくお願いいたします。

7 初段取得の手順と諸経費

※別紙参照

8 (公財) 全日本柔道連盟登録制度について

上石神井中学校柔道部の所属として申請を致します。チーム登録費(部費から支出)とは別に各部員一律3,000円となります。全柔連登録をすることで、全国大会や東京都柔道連盟主催の試合や行事などに参加することができます。詳細につきましては、その都度ごとに生徒を通じて説明致します。

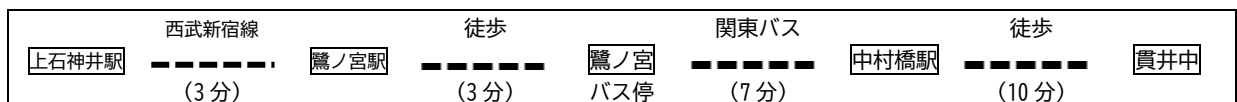
9 ケガなどの対応について

対人的かつ格闘技的な競技ゆえに、細心の注意を払っていても不可抗力や不慮によって受傷してしまう場合があります。ケガが発生した場合、顧問より保護者への連絡、重度のケガの場合は病院への搬送を行います。状況によっては保護者や家庭の方に搬送やご対応をお願いしたい場合もございます。ご理解とご協力をお願いいたします。

また、ご家庭でも任意の傷害保険に加入されるなど、万全の体制を整えていただければと思います。

10 主な試合会場や出稽古先

① 練馬区立貫井中学校 (〒176-0021 東京都練馬区貫井 2-14-13 Tel.03-3990-6412)



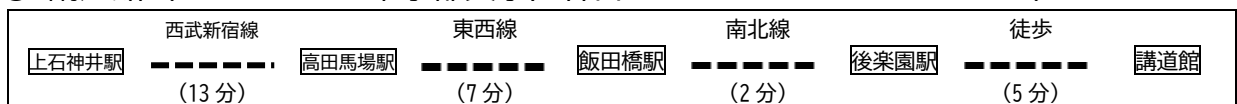
※交通費…片道 408 円 往復 816 円 (IC カード使用時)

② 東京武道館 (〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3-20-1 Tel.03-5697-2111)



※交通費…片道 472 円 往復 944 円 (IC カード使用時)

③ 講道館 (〒112-0003 東京都文京区春日 1-16-13 Tel.03-3818-4893)



※交通費…片道 398 円 往復 796 円 (IC カード使用時)